

「会場注意事項補足」

- 1 安全に作業を行うために以下の項目を守ってください。

- (1) 安全靴、帽子を着用し、切削中は保護メガネを着用してください。
- (2) 最初のチャッキングは、しっかり締め付けてください。
- (3) 黒皮を除去してから、重切削を行ってください。
- (4) 刃物台を旋回させる場合には、機械を止めてください。
- (5) 測定する時は、主軸変換レバーを中立にしてください。
- (6) 機械にぶつけないように注意して加工してください。
- (7) 雄ネジ切りをする場合には、必ず「センター押え」をしてください。
- (8) 素手で切りくずを取り除かないでください。
- (9) 回転中の工作物に手を触れないでください。
- (10) 作品（部品）と測定具の取り扱いには注意してください。
- (11) 工具、測定具の整理・整頓を行ってください。
- (12) トースカンの針先は、使用する時以外は下向きにしておいてください。
- (13) その他、ケガをしないように十分に注意してください。
- (14) 最大切り込み量は、直径で 4mm までにしてください。
(黒皮つかんでいるときは直径で 2mm まで)
- (15) 送りは、0.2 rev/mm までにしてください。

- 2 旋盤の主軸台の上には、物を置かないでください。
- 3 機械操作でわからないことがある場合には、競技中でも質問して構いません。
ただし、この時間は競技時間に含まれます。
- 4 機械の不具合などは、近くの審査員に申し出てください。
そのときの時間は、損失時間として考慮します。
- 5 旋盤トラブル（機械をぶつけたとき・破損など）を起こした場合は、必ず申し出てください。
大学の授業に支障をきたすので、必ず報告をお願いします。
- 6 水分補給、トイレ等は近くの審査員に申し出てください。そのときの時間は、競技時間に含まれます。
※熱中症対策のため、適宜水分補給をすること。
- 7 後片付け・清掃は、全選手の競技が終了してから行います。
ただし、工具（バイト類）の取り外しは可能です。
- 8 床を掃くホウキで、切りくず受けを掃かないで下さい。また、手ボウキで床を掃かないで下さい。

連絡事項

- 1 ドアにはセキュリティーが掛かっています。必要以外のドアの開閉は絶対にしないでください。
(特に2階喫煙室近くのドアの開閉厳禁)
- 2 貴重品の管理、ゴミの持ち帰りは、各自各校でお願いします。
- 3 昼食は、食堂または選手控室(M2071)でとるようにしてください。
- 4 「競技開始前は、刃物台や心押し台に工具を取付けてはならない。また、チャックは閉じた状態にする。」で開始します。(全国大会実施要項に準ずる。)
- 5 作業の所要時間は、作品を組みあげてから、その場で挙手をして頂いた時間となります。
挙手をする際には、「完成しました」など、審査員に分かるように発声をしてください。
提出場所では、一旦作品を分解した後、選手各自で洗浄を行い、改めて組み付けた状態で提出をして下さい。組み立て寸法を測定します。(測定器具の持ち込み禁止)
- 6 開会式は競技会場(M1030)で、閉会式は選手控室(M2071)で行います。
閉会式後、入賞者は記念撮影があります。
その他の選手は、作品と成績票を受け取り、適宜解散となります。
- 7 大会会場内は、補助の生徒も作業着の着用をお願いいたします。